

団体名		株式会社エフエムむさしの			
① 事業内容	指標名	出演ゲスト数		目標値	600人
	過去の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	(過去の実績についての説明)
	(単位:人)	571	604	611	目標値の600人を継続して達成している。
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目		(2) 事業評価の導入と事務事業の見直し		
	設定理由等	※指標、目標値の設定理由等について記入してください。 SNSが普及している現在では著名人を始めとして一般人においてもラジオ収録体験がイベントとして発信される可能性がある。そのためゲスト出演者数を増加させることにより、SNSでの弊社のPRが期待でき、認知度向上につながるものと考えられる。今後もこの目標値を継続してゆくものとする。 目標値の600人は、番組数が前年比で伸びていないため、600人を当面の目標値とした。			
取組内容	スポンサー側にゲストの生出演の効果を説明し、様々な方に収録に参加してもらう。				
② 財務	指標名	新規出稿		目標値	3,000千円
	過去の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	(過去の実績についての説明)
	(単位:千円)	3,509	3,473	3,779	新規スポンサーの獲得が難しい。29年度は市長選挙があったため市議会から172万円の特需があったことから目標値を達成できた。
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目		(1) 経営健全性の確保		
	設定理由等	※指標、目標値の設定理由等について記入してください。 自主財源をできるだけ確保し、経営の自主性を高める。 予想外の依頼もあるため前年度並みの300万円を目標値とする。			
取組内容	※目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 (1) 契約中のスポンサーに対して、新番組の提案をする。 (2) 様々な会合に出席し、他業種の方々に弊社を売り込んでゆく。 (3) FM時報権福袋などの評判の良い取り組みを商品化し、弊社の認知度を高めてゆく。 (4) オリパラ、ホストタウン事業などの全市の取組の中で、FM放送で出来る事を積極的に企画提案し弊社の認知度を高めてゆく。				
③ 内部管理	指標名	外注費の削減(抑制)		目標値	8,900千円
	過去の実績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	(過去の実績についての説明)
	(単位:円)	7,224	7,046	10,435	29年度は嘱託社員が1名、6月末で退社しパーソナリティーの費用の一部を外部契約に変更したため、その経費として1,700千円程度の増加の他に、予定外であったがホームページのリニューアルに108万円を支出した。
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目		(6) 組織・職員数等の適正化と目的・目標達成に向けた効率的運営の推進		
	設定理由等	※指標、目標値の設定理由等について記入してください。 30年度は社員2名にパーソナリティーとしての役割を持たせて約45万円程度の外注費を削減する。			
取組内容	※目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 正社員のパーソナリティー兼務、パーソナリティーのミキサー兼務などワンオペレーションによる生産性の向上を図りながら外注費を削減してゆく。				